

第2回子育て・結婚応援パスポート事業の広報等企画・運営業務に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時:令和8年5月22日(金曜日) 13時00分から15時30分まで

場所:大阪府庁別館 6階 福祉総務課会議室

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準(企画提案公募要領に記載)に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。各委員の評価により算出した総合評価点を基に、委員の合議により、60点を上回る提案者のうち最高得点の者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

○書類審査

- 審査方法及び審査基準の確認
- 企画提案内容についての書類審査

○プレゼンテーション審査

- 提案内容について、提案事業者が15分間のプレゼンテーションを実施
- その後、選定委員会委員による質疑を10分間実施

○審査対象者:2事業者(申込順)

株式会社Cyujo

株式会社産業経済新聞社メディアビジネス本部

○書類審査及びプレゼンテーション審査を踏まえ、各委員が提案内容について採点を実施した。各委員の採点結果を基に、合議制により総合評価点を以下のとおり決定した。

(最終提案事業者)

- 株式会社産業経済新聞社メディアビジネス本部

(評価点及び提案金額)

- 総合評価点(100点満点):79.65点(うち価格点:9.99点)
- 提案金額(税込):27,333,900円

(最優秀提案事業者の選定理由(講評ポイント等))

- ・事業の理解度が高く、社会での認知度向上策が提案されており、府が求める事業趣旨に合致している。
- ・子育ての気運を醸成する機能の構築については、周辺へのヒアリング等により、現状の課題を詳しく分析しており、その中で、新しい取組を含む多くの施策を提案されていた点を評価する。
- ・広報の効果的な手法、協賛店の獲得等については少し課題があることから、府と十分協議のうえ、提案のブラッシュアップを図りながら取り組まれない。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

| 所属・職名等 | 氏名 | 選任理由 |
|--------------------------------|-------|---|
| 株式会社HALZ（ハルズ）CKO 龍谷大学 非常勤講師 | 岸本 文利 | 広報手法（情報発信やイベント等）に関する専門的知見を有しており、ユーザーの実践的な視点で効果的な広報の実施手法を審査いただくため。 |
| 近畿大学経営学部 教授 | 布施 匡章 | 企業等の経営管理に関する専門的知見を有しており、事業全体の資源配分の適正及びその効果、並びに実施体制について審査いただくため。 |
| 松田・澤田法律事務所弁護士 | 澤田 裕和 | 法律の専門家として、表現上の倫理違反を含むコンプライアンス及び人権上の観点から審査していただくため。 |